

女子も開幕！ 北國、広島が連勝スタート!!

～第40回日本ハンドボールリーグ・第6週～

第40回日本ハンドボールリーグ・第6週は1月9、11日に石川などで女子の開幕となる6試合が行われ、2連覇を狙う北國銀行が広島メイプルレッズとともに2連勝と好調なスタートを切り、タイトル奪還に挑むオムロンも三重バイオレットアイリスを僅差でかわして白星発進した。

9日・石川の北國-飛騨高山ブラックブルズ岐阜は、立ち上がり松本（淑）のミドルシュートで先制した飛騨高山に対し、北國は横嶋（彩）のカットインで得点を返すと、塩田の速攻や横嶋（か）らの集中打で8分過ぎには5-1と優位に立った。その後、飛騨高山のスローペースにリズムをつかめない北國だったが、横嶋（彩）の活躍などで9点リードで前半を終えると、後半は堅守から次々と速攻を繰り返し、16点差でホーム開幕戦を手堅く勝利した。

愛知でのHC名古屋-広島は、高山のポストシュート、松村のサイドシュートで先行した広島に対し、名古屋も細田の得点などで14分5-8と食らいついた。しかし、ここから広島が6連続得点で一気にペースアップ。18-6で折り返した後半も終始スピードに乗った攻守で主導権をキープ。名古屋はルーキー高宮、水谷（百）の活躍が光ったが、試合は広島が32-18と完勝した。

熊本のオムロン-三重は、序盤から両チームの激しい主導権争いが火花を散らし、28分過ぎから三重が角南、多田の得点とGK山根の好セーブで11-9と2点先行でUターン。後半も両者譲らぬ激しい攻防が続くが、終盤に入って相澤の速攻、吉田の7mスローで2点リードを奪ったオムロンが7人攻撃に出るなど必死に粘る三重を退けて接戦をものにした。

11日・岐阜の飛騨高山-ソニーセミコンダクタは、ソニーが前半7分過ぎから10分間無得点の飛騨高山を12-7とリードして前半終了。後半に入るとソニーの連続退場に乗じた飛騨高山が5連続得点で16分13-13と同点に並んだ。その後、ともに2点ずつ取り合い、最後に飛騨高山が決死のスカイプレーを仕掛けたが惜しくもタイムアップに。1点を争う大熱戦は引き分けに終わった。

愛知の名古屋-北國は、名古屋が高宮らの3連打で3-1としたが、ここからエンジンのかかってきた北國が一気の6連取で逆転すると、その後もスピーディなボール回しから横嶋（彩）らで相手ゴールを急襲した。後半も北國優勢は変わらなかったが、名古屋は全員攻撃から上野、福井らで加点、必死の守りで後半は12-12の同点に。次につながる戦いでホーム2試合を終えた。

三重の三重-広島は、前半立ち上がり、門谷、木田のシュートで2点先行した広島に対し、三重も多田のミドル、万谷のステップシュートで追いつき、中盤以降は両者得点の応酬で一歩も譲らず、11-11の同点で前半を終えた。後半はリーグ通算400得点を達成した高山を中心とした広島が冷静なゲーム運びを見せ、エース原のロングなどで食い下がる三重を3点差で振り切り開幕2連勝を飾った。

次週は1月16、17日に石川などで女子3試合が行われ、好調なスタートを切った広島-オムロン戦が焦点に。前回上位との2試合を僅差で敗れた三重が女王北國を相手にどう挑むか。初勝利を狙うソニーは名古屋を地元を迎え撃つ。



④北國銀行・塩田⑤広島メイプルレッズ・高山
⑥HC名古屋・高宮

第7週の日程

1月16日(土)	石川 小松総合体育館(JR北陸本線小松駅徒歩20分)	12:00~	(女) 北國銀行×三重バイオレットアイリス
	広島 東区スポーツセンター(アストラムライン牛田駅徒歩2分)	14:00~	(女) 広島メイプルレッズ×オムロン
1月17日(日)	鹿児島 霧島市国分体育館(JR日豊本線国分駅徒歩15分)	14:00~	(女) ソニーセミコンダクタ×HC名古屋

<p>◆ 1月9日(土) 女子 石川・小松総合体育館</p> <p>北國銀行 25 (12-3) 9 1勝0分0敗</p> <p>飛騨高山ブラックブルズ岐阜 0勝0分1敗</p> <p>K 寺田 菊池 K <1/1> 2/3 角南 比嘉桃 1/4 1/2 4/9 塩田 宮崎 0/2 1/1 1/1 石野 池之端 2/2 1/2 大村 中村 0/0 0/0 永松本 松本 3/9 3/5 横嶋か 船坂 0/0 1/1 翁長 柴田 1/4 K 茶園 和田 0/1 1/1 7/12 横嶋彩 山中 0/0 2/5 河田 松本知 K 0/0 武藤 金恩恵 1/5 0/1 <1/1> K 橋本 友野 K <0/2> 2/4 八十島 友野 0/6 0/1 山口 細江 0/0 田中 1/1</p> <p>2/3 23/43 2(FPP)4 9/34 0/1</p>	<p>◆ 1月9日(土) 女子 愛知・ブラザー体育館</p> <p>広島メイプルレッズ 32 (18-6) 18 1勝0分0敗</p> <p>HC名古屋 0勝0分1敗</p> <p><0/1> K 毛利 伊藤 1/1 0/0 角屋 藤井 1/7 0/0 青木 水谷朱 1/1 1/4 石山 丸山 1/7 3/5 眞松 細田 3/5 5/6 松村 竹内 0/0 2/2 4/5 笠木 上野 0/0 0/0 塩見 安齋 2/2 5/6 門谷 瀧澤 K <0/3> 0/0 石田 水谷百 4/10 K 板野 高宮 3/7 2/2 2/2 塩田 高田 邊 0/0 7/8 高山 戸塚 K <0/1> K 林 1/1 2/8 加須屋</p> <p>3/3 29/44 7(FPP)4 16/40 2/2</p>	<p>◆ 1月9日(土) 女子 熊本・水俣市立総合体育館</p> <p>オムロン 20 (9-11) 18 1勝0分0敗</p> <p>三重バイオレットアイリス 0勝0分1敗</p> <p><0/2> K 藤間 山根 K 0/1 澤田 近藤 1/1 3/4 相澤 富田 0/0 1/1 5/8 吉澤 河嶋 2/4 1/2 小前 林角 南 1/4 0/0 前田 岩見 K 6/9 松尾 漆畑 0/0 2/3 永田 多村 6/10 1/1 0/0 山下 花村 K <0/1> 0/0 小館 万谷 3/10 <0/1> K 山中 原 0/8 2/2 1/2 勝川 連池 2/4 1/2 川俣 0/0 松本 K 宮川 0/3 末吉</p> <p>1/1 19/34 1(FPP)3 15/41 3/3</p>
<p>(シュート阻止率)</p> <p>0.652 15/23 寺田 菊池 0/30.000 0.000 0/0 茶園 松本知 0/00.000 0.667 2/3 橋本 田口 16/360.444</p>	<p>0.417 5/12 毛利 瀧澤 6/180.333 0.571 8/14 板野 戸塚 5/220.227 0.000 0/3 林</p>	<p>0.464 13/28 藤間 山根 10/290.345 0.000 0/0 山中 岩見 0/00.000 0.000 0/0 宮川 花村 0/00.000</p>
<p>0.654 17/26 (GK) 16/390.410 審判(仲野・藤坂) 観客 814人</p>	<p>0.448 13/29 (GK) 11/400.275 審判(松本・南川) 観客 373人</p>	<p>0.464 13/28 (GK) 10/290.345 審判(太田・島尻) 観客 533人</p>
<p>◆ 1月11日(月) 女子 岐阜・飛騨高山ビッグアリーナ</p> <p>飛騨高山ブラックブルズ岐阜 15 (7-12) 15 0勝1分0敗</p> <p>ソニーセミコンダクタ 0勝1分0敗</p> <p>K 菊池 山野 0/0 4/7 比嘉桃 本多 0/2 0/1 宮崎 田中 4/7 2/3 池之端 川村 3/5 2/3 0/0 中村 藤田 1/1 1/1 2/3 0/8 松本淑 鈴木 1/8 0/0 船坂 古川 0/0 3/7 柴田 崎岡 0/1 1/1 0/0 和田 諸岡 1/2 0/0 山中 飛田 K <0/3> K 松本知 安倍 2/3 2/2 0/3 金恩恵 網谷 K <1/3> <1/4> K 田口 藤井 0/0 1/3 友野 カルリン 0/0 0/0 細江 0/0 田中</p> <p>5/6 10/32 2(FPP)9 12/29 3/4</p>	<p>◆ 1月11日(月) 女子 愛知・ブラザー体育館</p> <p>北國銀行 33 (21-8) 20 2勝0分0敗</p> <p>HC名古屋 0勝0分2敗</p> <p>K 寺田 伊藤 0/0 5/6 角南 藤井 4/14 3/3 塩田 水谷朱 0/0 1/2 石野 丸山 3/8 3/4 大山 細田 1/4 3/3 永松 竹内 0/0 5/6 横嶋か 上野 4/4 0/0 翁長 安齋 3/4 K 茶園 瀧澤 K <0/2> 2/2 2/8 横嶋彩 水谷百 0/3 5/9 河田 高宮 5/11 1/2 武藤 高田 邊 0/0 K 橋本 戸塚 K 3/3 八十島 0/0 山口</p> <p>2/2 31/46 2(FPP)3 20/48 0/0</p>	<p>◆ 1月11日(月) 女子 三重・鈴鹿市立体育館</p> <p>広島メイプルレッズ 20 (11-11) 17 2勝0分0敗</p> <p>三重バイオレットアイリス 0勝0分2敗</p> <p>K 毛利 加藤 0/0 0/0 角屋 近藤 1/2 0/0 青木 富田 0/0 2/6 木田 村角 南 4/4 4/8 眞松 岩見 K <0/1> 2/4 松村 漆畑 0/0 1/9 笠木 多田 3/7 0/0 塩見 花村 K <0/1> 1/1 1/2 門谷 万谷 2/7 0/0 石野 原 5/14 1/1 <0/1> K 板野 池原 1/3 8/16 高山 K 林 1/1 0/2 加須屋</p> <p>2/2 18/47 3(FPP)4 16/37 1/1</p>
<p>0.000 0/0 菊池 飛田 8/130.615 0.000 0/0 松本知 網谷 9/140.643 0.429 9/21 田口</p>	<p>0.583 14/24 寺田 瀧澤 6/150.400 0.300 3/10 茶園 戸塚 7/290.241 0.400 2/5 橋本</p>	<p>0.368 7/19 毛利 岩見 0/00.000 0.429 3/7 板野 花村 16/340.471 0.000 0/0 林</p>
<p>0.429 9/21 (GK) 17/270.630 審判(畑中・梅木) 観客 794人</p>	<p>0.487 19/39 (GK) 13/440.295 審判(比留間・北嶋) 観客 468人</p>	<p>0.385 10/26 (GK) 16/340.471 審判(貝沼・須原) 観客 910人</p>



JHLTVでは、日本ハンドボールリーグの公式戦を今シーズンはトライアルとして、ライブ・VODで全試合インターネット配信いたします(光回線が敷設できない会場のみLIVE配信なし)。
配信される映像は、パソコン、スマホ、タブレットとあらゆるデバイスで視聴が可能です。最大3Mbpsの高画質。お客様の視聴環境により、画質が最適化されるアダプティブビットレート方式が採用されております。ぜひお楽しみください!!

選手・スタッフ登録情報

〈三重バイオレットアイリス〉
マネージャー 上田美奈子
〈ソニーセミコンダクタ〉
GM 新留 洋一
・抹消 GM 竹元 正成
※ともに1月9日から出場可能
〈広島メイプルレッズ〉
No.19 堀川 真奈 1994.03.04 173cm
64kg 右 湊チャフリーズ→光陽中→四天
王寺高→大阪教育大
※1月16日から出場可能

男女個人ランキング 第6週終了現在

《男子》

《女子》

得点王

1 棚原 良 (琉球コラソン)	72点	(8試合)	1 高山 智恵 (メイプルレッズ)	15点	(2試合)
2 小塩 豪紀 (豊田合成)	53点	(8試合)	2 横嶋 彩 (北國銀行)	12点	(2試合)
3 藤江 恭輔 (大同特殊鋼)	51点	(8試合)	3 多田 仁美 (バイオレットアイリス)	10点	(2試合)
4 玉井 宏章 (トヨタ東日本)	50点	(8試合)	3 高宮 咲 (H C 名古屋)	10点	(2試合)
5 藤本 純季 (トヨタ車体)	48点	(8試合)	5 横嶋 かつお (北國銀行)	8点	(2試合)
6 樋口 睦 (豊田合成)	43点	(8試合)	5 塩田 沙代 (北國銀行)	8点	(2試合)
7 野村 浩輝 (湧永製薬)	42点	(8試合)	5 原 希美 (バイオレットアイリス)	8点	(2試合)
8 津屋 大将 (トヨタ車体)	40点	(8試合)	8 角 南 唯 (北國銀行)	7点	(2試合)
9 東長濱 秀希 (大崎電気)	38点	(6試合)	8 門 谷 舞 (メイプルレッズ)	7点	(2試合)
10 佐藤 智仁 (湧永製薬)	36点	(8試合)	8 松村 杏里 (メイプルレッズ)	7点	(2試合)
			8 眞継 麻礼 (メイプルレッズ)	7点	(2試合)
			8 河田 知美 (北國銀行)	7点	(2試合)
			8 笠木 美希 (メイプルレッズ)	7点	(2試合)

フィールド得点

1 棚原 良 (琉球コラソン)	55点	(8試合)	1 高山 智恵 (メイプルレッズ)	15点	(2試合)
2 小塩 豪紀 (豊田合成)	53点	(8試合)	2 多田 仁美 (バイオレットアイリス)	9点	(2試合)
3 藤江 恭輔 (大同特殊鋼)	47点	(8試合)	2 横嶋 彩 (北國銀行)	9点	(2試合)
4 玉井 宏章 (トヨタ東日本)	43点	(8試合)	4 横嶋 かつお (北國銀行)	8点	(2試合)
5 藤本 純季 (トヨタ車体)	42点	(8試合)	4 高宮 咲 (H C 名古屋)	8点	(2試合)
6 津屋 大将 (トヨタ車体)	38点	(8試合)	6 角 南 唯 (北國銀行)	7点	(2試合)
7 樋口 睦 (豊田合成)	36点	(8試合)	6 松村 杏里 (メイプルレッズ)	7点	(2試合)
7 佐藤 智仁 (湧永製薬)	36点	(8試合)	6 塩田 沙代 (北國銀行)	7点	(2試合)
9 野村 浩輝 (湧永製薬)	35点	(8試合)	6 眞継 麻礼 (メイプルレッズ)	7点	(2試合)
10 谷村 遼太 (湧永製薬)	34点	(8試合)	6 河田 知美 (北國銀行)	7点	(2試合)

シュート率 (フィールド得点ベスト10を対象)

1 野村 浩輝 (湧永製薬)	35点/ 48射	0.729	1 角 南 唯 (北國銀行)	7点/ 9射	0.778
2 藤本 純季 (トヨタ車体)	42点/ 59射	0.712	2 横嶋 かつお (北國銀行)	8点/ 11射	0.727
3 津屋 大将 (トヨタ車体)	38点/ 63射	0.603	3 松村 杏里 (メイプルレッズ)	7点/ 10射	0.700
4 玉井 宏章 (トヨタ東日本)	43点/ 72射	0.597	4 高山 智恵 (メイプルレッズ)	15点/ 24射	0.625
5 小塩 豪紀 (豊田合成)	53点/ 92射	0.576	5 塩田 沙代 (北國銀行)	7点/ 12射	0.583
6 藤江 恭輔 (大同特殊鋼)	47点/ 88射	0.534	6 眞継 麻礼 (メイプルレッズ)	7点/ 13射	0.538
7 樋口 睦 (豊田合成)	36点/ 71射	0.507	7 多田 仁美 (バイオレットアイリス)	9点/ 17射	0.529
8 佐藤 智仁 (湧永製薬)	36点/ 72射	0.500	8 河田 知美 (北國銀行)	7点/ 14射	0.500
9 谷村 遼太 (湧永製薬)	34点/ 70射	0.486	9 横嶋 彩 (北國銀行)	9点/ 20射	0.450
10 棚原 良 (琉球コラソン)	55点/ 130射	0.423	10 高宮 咲 (H C 名古屋)	8点/ 18射	0.444

7mスロー得点

1 棚原 良 (琉球コラソン)	17点	(8試合)	1 横嶋 彩 (北國銀行)	3点	(2試合)
2 鈴木 濟 (トヨタ紡織九州)	12点	(7試合)	1 原 希美 (バイオレットアイリス)	3点	(2試合)
3 池辺 大貴 (大同特殊鋼)	9点	(8試合)	3 笠木 美希 (メイプルレッズ)	2点	(2試合)
4 東長濱 秀希 (大崎電気)	7点	(6試合)	3 高宮 咲 (H C 名古屋)	2点	(2試合)
4 玉井 宏章 (トヨタ東日本)	7点	(8試合)	3 加須屋 朝緋 (メイプルレッズ)	2点	(2試合)
4 野村 浩輝 (湧永製薬)	7点	(8試合)	3 川村 杏奈 (ソニー)	2点	(1試合)
4 樋口 睦 (豊田合成)	7点	(8試合)	3 松本 淑佳 (ブラックブルズ)	2点	(2試合)
8 藤本 純季 (トヨタ車体)	6点	(8試合)	3 金 恩 恵 (ブラックブルズ)	2点	(2試合)
9 荒川 蔵人 (トヨタ紡織九州)	5点	(7試合)			
9 松島 良明 (北陸電力)	5点	(7試合)			

シュート阻止率 (フィールドシュートを受けた数が、男子9位・女子7位以内のGKが対象)

1 志水 孝行 (湧永製薬)	123本/ 290射	0.424	1 寺田 三友紀 (北國銀行)	29本/ 47射	0.617
2 加藤 芳規 (トヨタ車体)	53本/ 142射	0.373	2 花村 美香 (バイオレットアイリス)	16本/ 34射	0.471
3 関口 勝志 (トヨタ東日本)	107本/ 296射	0.361	3 田 口 舞 (ブラックブルズ)	25本/ 57射	0.439
4 藤戸 量介 (豊田合成)	89本/ 263射	0.338	4 毛利 久美 (メイプルレッズ)	12本/ 31射	0.387
5 久保 侑生 (大同特殊鋼)	44本/ 134射	0.328	5 瀧澤 瞳子 (H C 名古屋)	12本/ 33射	0.364
6 岩下 祐太 (トヨタ紡織九州)	45本/ 138射	0.326	6 山根 エレナ (バイオレットアイリス)	10本/ 29射	0.345
7 岩永 龍哉 (北陸電力)	44本/ 141射	0.312	7 戸塚 絢子 (H C 名古屋)	12本/ 51射	0.235
8 内田 武志 (琉球コラソン)	64本/ 212射	0.302			
9 下野 隆雄 (トヨタ紡織九州)	41本/ 136射	0.301			

7mスロー阻止率 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)

1 内田 武志 (琉球コラソン)	7本/ 17射	0.412	1 網谷 涼子 (ソニー)	1本/ 3射	0.333
2 下野 隆雄 (トヨタ紡織九州)	4本/ 10射	0.400	2 田 口 舞 (ブラックブルズ)	1本/ 6射	0.167
3 伊藤 浩太郎 (湧永製薬)	4本/ 14射	0.286			
4 田 雄大 (大同特殊鋼)	3本/ 11射	0.273			
5 藤堂 聖二 (豊田合成)	2本/ 11射	0.182			
6 村上 凌太 (大崎電気)	1本/ 8射	0.125			
6 川添 将典 (北陸電力)	1本/ 8射	0.125			

第 40 回 日 本 ハ ン ド ボ ー ル リ ー グ 成 績 表

第6週第2日目終了 1月11日

順位	男子	トヨタ車体	大同特殊鋼	トヨタ自動車東日本	大崎電気	湧永製薬	琉球コラソン	豊田合成	トヨタ紡織九州	北陸電力	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
		△	○	●	○	○	○	○	○	○								
1	トヨタ車体	22 △	22 ○	36 ○	20 ●	32 ○	27 ○	37 ○	28 ○	30 ○	8	6	1	1	13	232	196	36
2	大同特殊鋼	22 △	22 ○	20 ●	28 ○	31 ○	32 ○	32 ●	34 ○	26 ○	8	5	1	2	11	225	203	22
3	トヨタ自動車東日本	18 ●	22 ○	36 ○	20 ●	29 ○	27 ○	24 ●	24 ○	35 ○	8	5	0	3	10	199	203	-4
4	大崎電気	31 ○	25 ●	27 ○	28 △	28 △	33 ○	36 ○			6	4	1	1	9	180	153	27
5	湧永製薬	26 ●	26 ●	22 ●	28 △	28 △	24 ○	32 ○	31 ○	34 ○	8	4	1	3	9	223	205	18
6	琉球コラソン	22 ●	26 ●	22 ●	27 ●	21 ●	27 ○	27 ○	36 ○	28 ○	8	3	0	5	6	209	224	-15
7	豊田合成	30 ●	35 ○	32 ○	30 ●	25 ●	25 ●	25 ●	24 ●	31 ○	8	3	0	5	6	232	237	-5
8	トヨタ紡織九州	21 ●	24 ●	19 ●		21 ●	29 ●	28 ○		30 ○	7	2	0	5	4	172	196	-24
9	北陸電力	26 ●	23 ●	25 ●		18 ●	27 ●	21 ●	19 ●		7	0	0	7	0	159	214	-55

順位	女子	北國銀行	広島メイプルレッズ	オムロン	ソニーセミコンタクタ	飛騨高山ブラックブルズ	三重ハイオレットアイリス	HC名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
		○	○	○	△	○	○	○								
1	北國銀行	25 ○				25 ○		33 ○	2	2	0	0	4	58	29	29
2	広島メイプルレッズ		20 ○				20 ○	32 ○	2	2	0	0	4	52	35	17
3	オムロン			20 ○			20 ○		1	1	0	0	2	20	18	2
4	ソニーセミコンタクタ				15 △				1	0	1	0	1	15	15	0
5	飛騨高山ブラックブルズ岐阜	9 ●			15 △				2	0	1	1	1	24	40	-16
6	三重ハイオレットアイリス		17 ●	18 ●					2	0	0	2	0	35	40	-5
7	H C 名古屋	20 ●	18 ●						2	0	0	2	0	38	65	-27

※この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1. 対戦間勝点 2. 対戦間得失点差 3. 総得失点差 4. 総得点 の多い順で順位付けしています。